Kashiwazaki

柏崎地区

貝塚を歩く

国指定史跡の真福寺貝塚と近隣社寺、そして数々の伝説を伝える里を歩いてみませんか。

バス時刻のお問合せ

国際興業バス
さいたま東営業所
TEL 048-812-1577

朝日バス
越谷営業所
TEL 048-970-5170

国際興業バス
朝日バス

岩槻駅 → スタート 元浅間バス停 → 300m 徒歩4分 → 1 武州鉄道跡 → 100m 徒歩2分 → 2 真福寺貝塚 → 500m 徒歩6分 → 3 鶴姫神社 → 900m 徒歩11分 → 4 柏崎の久伊豆神社 → 100m 徒歩2分 → 5 柏崎小学校のクスノキ → 100m 徒歩2分 → 6 第六天山 → 400m 徒歩5分 → 7 正蔵院 → 200m 徒歩3分 → 8 真福寺の久伊豆神社 → 800m 徒歩10分 → 9 あさつゆの里 → 200m 徒歩3分 → ゴール 元浅間バス停 → 国際興業バス 朝日バス → 岩槻駅

柏崎地区 ―貝塚を歩く― コース　行程 約3.6km

柏崎地区

見どころガイド

❶武州鉄道跡

武州鉄道は明治43年(1910)11月、中央軽便電気鉄道として創立し、後に社名を武州鉄道と改めました。大正13年(1924)に蓮田・岩槻間が開通し、昭和３年(1928)浦和大門、昭和11年(1936)には川口市神根まで延長しましたが、昭和13年(1938)９月に廃線になりました。

武州鉄道真福寺駅は、昭和５年(1930)２月１日に設置され、県道蒲生岩槻線沿いのゴルフ練習場の場所にありました。

❷真福寺貝塚

国指定史跡の真福寺貝塚は、綾瀬川から北東に入る小さな谷の東側にあり、谷に沿うようにして直径150mほどの円形に貝が分布しています。貝の種類はヤマトシジミが多く、他にハマグリ、マガキなどがあります。

貝塚は、縄文時代後期から晩期(約3800～2600年前)に形成され、珍しい土器やミミズク土偶(国指定重要文化財)、クルミやトチの実、弓、漆器なども出土しています。

❸鶴姫神社―鶴姫伝説―

岩槻城主太田氏の鶴姫を祀った神社といわれています。伝説によると、鶴姫は、水を湛(たた)え、花が咲き乱れた景色の良い真福寺辺りが気に入って、度々散策に訪れていました。しかし、鶴姫は重い病気にかかり亡くなってしまいました。そこで村人達は鶴姫の死を悼(いた)み、塚を造り祠を建てお祀りしたのが始まりといわれています。

現在の石祠は、真福寺村の人々が慶応３年(1867)に再建したものです。

❹柏崎の久伊豆神社

柏崎小学校の西側にあり、祭神は大己貴命(おおなむちのみこと)で、柏崎村の鎮守です。祭礼は毎年９月28日に行われ、境内には第六天社、三島社、三峯社、愛宕社などが祀られています。

❺柏崎小学校のクスノキ

柏崎小学校は明治６年(1873)に開校し、明治39年(1906)に当地に移転しました。校庭の南側の斜面にクスノキの巨木があり、腰の高さで２本に別れています。２本の幹のうち大きい幹の幹周りが約3.7m、小さい幹の幹周りが約3.3mで、合計約７mになります。クスノキからは樟脳(しょうのう)が採れ、強い強心作用があり、鎮痛剤や防虫剤としても利用されています。昭和30年代までは、着物の防虫剤としてよく使われていました。

❻第六天山―国定忠治伝説―

現在のJA南彩の倉庫付近にあり、ここには国定忠治にまつわる伝説があります。

伝説では、国定忠治が上州田部井村(現群馬県伊勢崎市)の名主宅で捕らえられ、江戸へ送られることとなり、明日は江戸という所で、柏崎村の名主太吉宅に泊まることになりました。かねてから忠治に恩を受けていた横根の新蔵は、ここ第六天山から柏崎小学校付近にあった三島山伝いに名主宅に近づき、忠治を逃がそうとしましたが、見つかってしまい目的を果たせなかったといわれています。

❼正蔵院

真言宗のお寺で、宝光山正蔵院といい、不動明王を本尊としています。伝承によると「平将門が開いた真福寺の跡が正蔵院になった」といわれています。また、長禄元年(1457)に浄光法印によって開基されたともいわれています。

境内には享保８年(1723)銘の四十九院塔と岩槻区内で２番目に大きいイチョウの木があります。

❽真福寺の久伊豆神社

祭神は大己貴命(おおなむちのみこと)で、真福寺村の鎮守です。約150mある長い参道は圧巻です。また、境内には、江戸時代の庚申塔(こうしんとう)や灯籠、力石などがあります。祭礼は毎年７月28日に行われ、古くは神楽の上演があり、この祭りは「真福寺の神楽」の名で広く知られていました。

❾あさつゆの里

「朝露(あさつゆ)したたる」新鮮な地産地消の農産物の直売拠点としてJA南彩「あさつゆの里」が設けられました。ここでは近隣の農家の方が栽培した農産物などが販売されています。

お問い合わせ　岩槻区役所観光経済室　〒339-8585 さいたま市岩槻区本町3-2-5　TEL 048-790-0118　FAX 048-790-0260
編　集　城下町岩槻歴史散策実行委員会語り部会
このマップは、2,000枚作成し、1枚当たりの印刷費は17円です。